

令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化的な理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 福島県 】

学校名【 郡山市立桜小学校 】

1実践テーマ	I · II · III · IV · V (複数選択可)
2実施対象者 (学年・人数)	全校生 481名
3展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名（総合的な学習の時間）</p> <p>② 行事名（ ）</p> <p>③ その他（学級活動）</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名（ ）</p> <p>② その他（ ）</p>
4目標 (ねらい)	ウエイトリフティング67kg級のオリンピアン、近内三孝選手が、児童との約束を果たし、オリンピック6位入賞という輝かしい成績を残すまでのアスリートの生き方やチャレンジする大切さを学ぶ。
5取組内容	<p>(1)聖火リレートーチ展示</p> <p>全校生が、パラリンピックやトーチの概要の説明を受けた後、実際に一人一人がトーチを手にした。</p>  <p>(2)東京2020までの道のり</p> <p>①講話</p> <p>オリンピック出場権を勝ち取るまで、オリンピックに参加して等の内容で、エピソードを交えて講話をいただいた。</p> 

	<p>②デモンストレーション クリーンとジャークの2種類の方法によって、100kgのバーベルを持ち上げていただいた。</p>  <p>③何でも質問コーナー オリンピック出場が決まった瞬間や選手村で一番思い出に残っていること等、代表児童の質問に丁寧に答えていただいた</p> 
6主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ○2年前に交流した近内氏が、児童との約束を果たし、見事オリンピック出場を獲得するまでの困難な道のりについての講話から、日々の努力と夢に向かってチャレンジする心を持つことの大切さを学ぶことができた。また、実際に生でバーベルを持ち上げる姿を目の当たりにして、オリンピックを身近に感じることができた。
7実践において工夫した点 (事業の特色)	<ul style="list-style-type: none"> ○コロナ禍のため、体育館で5・6年児童のみの開催となつたが、2年前に近内選手と交流がある3年生以上の児童も再会を心待ちにしていたので、終了後、1年～4年までの各クラスを回っていただき交流を深めることができた。
8主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○オリンピック終了後の過密なスケジュールの中での開催だつたため、関係機関との早い段階での連絡調整が必要である。
9来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ○アスリートと触れ合えるような事業や機会があれば、ぜひ児童を参加させたい。